

「在籍報告」の提出（入力）手続き

はじめに

「在籍報告」は、給付奨学金の受給にあたり、引き続き学校に在籍していること及び通学形態の変更の有無等を確認する大切な手続きです。在籍報告の提出（入力）がない場合は、平成30年8月から給付奨学金の振込みが止まり、給付奨学生の資格を失うことになりますので、**必ず学校の定めた期間内に手続きを行ってください。**

在籍報告の入力期間：平成30年7月2日(月)～7月20日(金)

〔8:00～25:00〕

※土・日・祝日も提出（入力）できます。

手続きの流れ

1.スカラPSの登録

在籍報告は、スカラネット・パーソナル（スカラPS）を通じて行いますので、必ず登録が必要です。

<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

【登録方法】「給付奨学生のしおり」39ページを参照

2.スカラPSにログイン

登録完了後に、あなたが設定したユーザIDとパスワードを使ってスカラPSにログインし、「在籍報告」の入力画面にアクセスしてください。

【注意】スカラPSの登録だけでは、「在籍報告」の手続きは終わることなりません。

3.在籍報告の入力

「在籍報告」の入力画面から、在籍状況や通学形態等を入力します。また、住民票住所の登録・変更を行います。

入力前に、必ず2ページの入力方法を確認してください。
分からぬことがある場合は在籍する学校に確認し、学校が定めた期間内に必ず入力を完了してください。

【注意】期間内に入力が無い場合は、給付奨学金の振込みが止まり、給付奨学生の資格を失うことになります。

4.在籍報告の確認（学校）

学校は、あなたの入力内容を踏まえて在籍確認を行い、あなたの在籍状況等を日本学生支援機構に報告します。

【注意】学校に在籍していることが確認できない場合は、給付奨学金の振込みが止まります。

- ・通学形態が変更となった場合は、支給月額を変更する必要があります。
ただし、平成29年度に採用された人については、通学形態が自宅外通学→自宅通学に変更となった場合は、**給付奨学金を辞退する必要があります**
(社会的養護を必要とする人を除く)。
- ・「住所を証明する書類」の提出が必要となる場合があります。

「在籍報告」の入力方法

スカラPSにログインし、「在籍報告」のタブを選択します。画面の注意事項を確認の上、あなたの給付奨学生番号が表示されたボタンを押すと、在籍報告の入力画面に進むことができます。

入力画面

数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力を行います。

Aー在籍報告について（省略）

Bー誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿
給付奨学生の在籍報告にあたっては、正しく記入することを
誓約します。
Cーあなたの個人情報（一部省略）
4. あなたは **自宅外通学** として登録されています。

Dーあなたの住所情報（住民票に記載されている住所）

あなたの住民票の住所情報は、以下の内容で登録されています。

住民票の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

住民票の住所等に変更がある場合には、「住所を変更する」
ボタンを押して変更後の住所を入力してください。

あなた自身の情報

住所 (住民票の住所)	〒162-8431 東京都 新宿区 市谷本村町10番7号		
電話番号	03-0000-0000	携帯電話	090-0000-0000

Eー在籍状況の確認

あなたは日本学生支援大学に在籍していますか。

在籍しています
 在籍していません

在籍していない方は、この画面を送信することにより、在学
学校の確認を経て給付奨学生の振込みが止まります。

Fー通学形態の確認

あなたは通学形態を変更しましたか。

※通学形態を変更した場合は、給付月額の変更や給付奨学生の辞退（廃止）が必要になることがあります。

給付月額が変更になる場合は、必ず、給付奨学生月額変更
願（届）を学校に提出してください。

通学形態は変更ありません
 通学形態を変更しました（自宅外通学→自宅通学）

自宅外住所からの退去年月日（自宅入居日）

年 月 日 西暦・半角数字

通学形態を変更しました（自宅通学→自宅外通学）

自宅外住所への入居年月日

年 月 日 西暦・半角数字

Gー給付奨学生に関する調査（3、4頁参照）

入力内容の確認画面 → 送信 → 受付完了

受付が完了すると受付番号が表示されますので、
メモに取って大切に保管してください。

A・B

在籍報告の内容をよく確認し、入
力日、氏名、生年月日を入力の上、
「送信」ボタンを押します。

※カナ氏名の文字数が制限を超える場合は、
指定された範囲内で入力してください（名
前が途中で切れてもかまいません）。

C

あなたの個人情報が表示されます
ので、誤りがないか確認します。
※誤りがある場合は、学校に申し出てく
ださい。

D

あなたの**住民票の住所等が表示されま
す。**

※住民票の住所、電話番号に変更がな
い場合

「**いいえ**」を選択してください。

※住民票の住所、電話番号に変更があ
る場合

「**はい**」を選択し、「住所を変更す
る」ボタンを押して、**変更後の住民票
住所等**を入力してください。

E

在籍状況に応じてどちらかを選択
します。

※留学中の人も、引き続き学校に在籍し
ている場合は、「在籍しています」を選
択してください。

F

通学形態の変更の有無について、
いずれかを選択します。

※社会的養護を必要とする人は、**通学形態**
の選択は必要ありません。

※通学形態を自宅外通学から自宅通学に変
更した場合、給付月額が自宅通学の金額に
減額されるか、給付奨学生の振込が保留さ
れます。

G 給付奨学生に関する調査

平成30年度採用者のみ、調査入力画
面が表示されます。

※平成29年度採用者は調査対象外。

最後に入力内容を確認し、「送信」
ボタンを押します。

修正がある場合は「訂正する」を押
して、訂正を行います。

G - 給付奨学金に関する調査

給付奨学金に関する調査について、ご協力をお願いします。
回答内容は、国の給付奨学金事業の運用状況を確認するために使用します。
(個人が特定されることはありません。)

- ◆ 「在籍報告」の内容に影響を及ぼすものではありません。
- ◆ 回答内容は学校で確認することはありません。

※「高校」は、高等学校、高等専門学校（1～3年生）、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、専修学校高等課程を指します。

設問
1

大学、短期大学、専修学校専門課程に進学することを決めたのはいつ頃ですか。
最も近いと思う時期を1つ選んでください（高専3年から4年に進級した人は回答不要）。
※高卒認定試験合格者の場合は相当する年齢期を選択してください。

- 中学校卒業前
- 高校1年生
- 高校2年生
- 高校3年生の春
- 高校3年生の夏
- 高校3年生の秋
- 高校3年生の冬

設問
2

高校3年間の評定平均値をお答えください。

- 数値入力 (1.0～5.0)
- 分からぬ・覚えていない

設問
3

高校での給付奨学金の対象者選考において、どのような方法で選考されましたか。
あてはまるもの全てを選んでください（複数回答）。

- 教科の成績（評定平均値）
- 進学意欲や将来の目標などのレポート
- 面接（面談）
- その他（具体的に）

全角50文字以内

- | | | |
|-------|--|-----------------------------|
| □分からぬ | | □高卒認定試験合格者であるため、高校での選考はなかった |
|-------|--|-----------------------------|

設問
4

もし給付奨学金が受けられなかった場合についてお答えください。

- 修学が困難（不可能）となった
- 修学は可能であった

設問
5

設問4で「修学は可能であった」と回答した方にお聞きします。

給付奨学金が受けられなかった場合、どのようなことになっていたと思いますか。
最も近いもの1つをお答えください。

- 自分が学びたい分野や学校への進学は困難となった
- アルバイトが今より増えた
- 貸与奨学金や教育ローン等の借入額が増えた
- 親や家族の金銭的負担が増えた
- その他

全角50文字以内

□		□
□		□

設問
6

日本学生支援機構の給付奨学金以外の奨学金等の利用状況について、あてはまるもの全てを選んでください（複数回答）。

- 日本学生支援機構の貸与奨学金も受けている。 月額 万 千円
※併用貸与の人は第一種・第二種の合計額を入力してください。
- 日本学生支援機構以外の貸与奨学金も受けている。 月額 万 千円
- 日本学生支援機構以外の給付奨学金も受けている。 月額 万 千円
- 通っている学校の授業料減免を受けている。 ○全額 ○一部
- 日本学生支援機構の給付奨学金のみ受けている。

設問7

あなたの1か月のおおよその家庭からの給付（仕送り等）とアルバイト収入について金額を入力してください。

（1）家庭からの給付（仕送り等）（月額平均） 約□□□万□□□千円

※授業料や学校納付金に対する援助は含みません。

（2）アルバイト（月額平均） 約□□□万□□□千円

※進学後のアルバイトについて回答してください。

（3）アルバイト収入の主な使いみち（主なもの1つを選択）

○授業料・その他学校納付金

○書籍・参考図書代、文具・パソコン代など

○通学費

○食費・住居光熱費

○娯楽・嗜好費、携帯電話代など他の日常費

○貯金

設問8

あなたの1か月のおおよその生活費（授業料・学校納付金は除く。通学費、食費、住居光熱費、携帯電話代、サークル活動費等で学生生活に必要な金額）を入力してください。

（月額平均） 約□□□万□□□千円

設問9

授業料・学校納付金は誰が負担していますか。

※親からの仕送りを受け自分が納付している場合は「親」と回答してください。

※複数で負担している場合は、最も負担額が多い人を選択してください。

○親

○祖父母

○自分

○減免を受けている

○その他

全角50文字以内

設問10

あなたの家庭状況について、どちらかを選択してください。

・ひとり親家庭

○はい・○いいえ

・生活保護世帯

○はい・○いいえ

・児童養護施設等出身（入所中）

○はい・○いいえ

・里親家庭

○はい・○いいえ

設問11

最後の質問です。

あなたの通常の授業がある1週間（土日を含む）の生活時間について、項目ごとに費やした時間としてあてはまる時間にチェックしてください。

項目	○時間	1~5時間	6~10時間	11~15時間	16~20時間	21~25時間	26~30時間	31時間以上
学校の授業	○	○	○	○	○	○	○	○
学校の授業の予習・復習など	○	○	○	○	○	○	○	○
学校の授業以外の学習	○	○	○	○	○	○	○	○
部活動・サークル活動	○	○	○	○	○	○	○	○
アルバイト・定職	○	○	○	○	○	○	○	○
娯楽・交遊	○	○	○	○	○	○	○	○

※1時間未満は「○時間」を選択してください。

ありがとうございました。